

Tsuwano



広報つわの

人と自然に育まれ、

温もりのある交流のまち

11 Nov.
2025
Vol.241

※写真：新津和野町発足二十周年記念式典
石見神楽左燈社中による子ども神楽（9月28日（日））
※特集は2 - 5 ページに掲載

新津和野町発足二十周年記念式典

人と自然に育まれ、
温もりのある交流のまち

9月28日（日）、「新津和野町発足二十周年記念式典」が日原小学校体育館にて行われました。

新津和野町は、平成17年9月25日に誕生し、「人と自然に育まれ、温もりのある交流のまちづくり」を基本理念として発展してきました。式典では合併後の町政や取り組み等を振り返った他、今後の町の発展に向け想いを新たにしました。

式典のプレアトラクションでは、二十周年記念番組「新津和野町のあゆみ」の上映と驚の舞ムジカ合唱団による「津和野の風」と「案山子」が演奏されました。また下森町長は式辞にて平成28年に制定した「美しい森林づくり条例」や令和4年に驚舞を含む「風流踊」がユネスコ無形文化遺産へ登録されたこと等を例に挙げながら



下森町長（式辞）



丸山知事（来賓祝辞）

「自然豊かな環境と伝統文化を基盤に各種分野で様々な事業に取り組んでまいりました。」と、町の歩みを振り返ったうえで、「0歳児からのひとづくり事業」に言及し、「今後も『教育のまち 津和野町』として、定住施策の柱に捉え、Uターンの推進と教育移住をはじめとする地方活性化にもつなげていきたい。」と述べました。

当日は丸山達也島根県知事他、来賓の皆さまが祝辞を述べられ、お祝いと激励の言葉をいただきました。また、今回の式典に際し、町政に大きな貢献をいただいた方に対し下森町長から感謝状の贈呈が行われました。（感謝状受賞者は3ページ掲載のとおり）

式典は、川田剛町議会副議長が発声による出席者全員の万歳三唱で締めくくられ、最後にアトラクションとして、石見神楽左鑑社中による子ども神楽が披露されました。

【感謝状 受賞者】

永田 好典様

財間 至宏様

長年にわたり町内での歯科診療に尽力され、ともに町の保健予防事業にご協力いただき、小児から高齢者まで幅広く町民の健康の維持と増進に大きく貢献されました。

大内 宗泰様

社会福祉法人つわの清流会設立に尽力され、併せて初代理事長として障がい者の社会参加を促進され、町の障がい者福祉の推進に大きく貢献されました。

椿 康隆様

新型コロナウイルス感染症の拡大により町内の経済活動が著しく停滞する中で、地域の実情に即した事業者支援制度を構築・展開し町内経済の維持と再生に大きく貢献されました。

池田 和哉様

新型コロナウイルス感染症の拡大による観光需要の激減の中で、観光誘客促進と感染症対策を両立させる施策を推進し町内の観光産業の維持と再生に大きく貢献されました。



集合写真

三輪 茂之様

長年にわたり地域医療の充実と発展に尽力され、新型コロナウイルスワクチン集団接種業務において献身的にご協力いただき、町民の安心と安全に大きく寄与されました。

木谷 光博様

津和野共存病院の院長として経営分析を綿密に行い、広域的な連携を図るとともに津和野町医療・介護統括管理者として医療介護体制の再構築に取り組むなど地域医療の存続に大きく貢献されました。

飯島 献一様

長年にわたり地域医療の第一線にて活躍され、津和野共存病院の副院長として訪問診療の体制構築や巡回診療への取組を通して地域医療の質の向上に大きく貢献されました。

須山 信夫様

長年にわたり津和野町において医師として勤務するとともに医療法人橋井堂の初代理事長・津和野共存病院院長として病院運営の要職を担い、医療体制の構築に大きく貢献されました。

和崎 秀一様

小笠原 哲三様

新型コロナウイルスワクチン個別接種業務において献身的にご協力いただき、町民の安心と安全に大きく寄与されました。

松本 祐二様

新型コロナウイルスワクチン小児集団接種業務において献身的にご協力いただき、町民の安心と安全に大きく寄与されました。

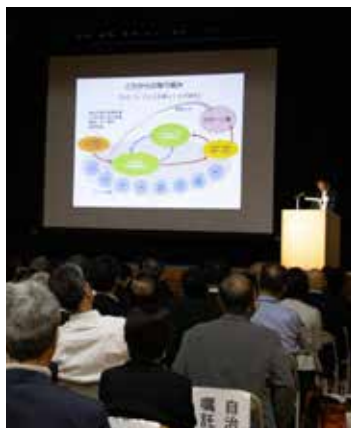
教育のまち 津和野町

新津和野町発足二十周年記念式典にて、下森町長から「21年目から未来に向けて、教育のまち 津和野町」と題した発表がありました。（以下、発表内容を抜粋）

はじめに

本町は古くから「教育のまち」として歩んでおり、江戸時代には藩校・養老館を中心に人材育成に力を注ぎ、資源に乏しい小藩ながらも、森鷗外や西周といった時代を代表する人材を数多く輩出しました。

脈々と受け継がれてきた教育を重んじる風土は、今日の本町の礎となっています。伝統を継ぎ、本町は特色ある教育の魅力化を目的として「0歳児からのひとつぐり」を展開しています。



発表の様子

事業のきっかけ

0歳児からのひとつぐり事業は、過疎化による生徒数の減少に伴う津和野高校の統廃合の懸念から生まれました。

津和野高校の存続のためには、その魅力化により、町外及び県外からの入学生を増やすことが解決の道であると考え、県が進めるしまね留学に参画し、町内や県内外の生徒をこの町の人材として一緒に育てて行く取り組みを進めることになりました。本町は、県立高校をバックアップするため、平成22年に役場内に津和野高校支援係を設置し、平成23年より本格的に魅力化プロジェクトを開始しました。

津和野高校では、通常の教科学習に加え、探究学習に力を入れており、本町では町営英語塾の設置や高校魅力化コーディネーターの配置などを行ってきました。

魅力化の取り組みを始めて以来、生徒数が維持できており、定員80名を満たし、志願倍率が一倍を超える年も出るようになってきました。（※志願倍率は、一般選抜の志願者数を算出したもの）

小中学校に波及

津和野高校魅力化の取り組みの成果を、小中学校にも取り入れ広げるため、平成29年度から小中学校にも教育魅力化コーディネーターを配置するなどして、魅力化の取り組みを進めています。

また、0歳児からのひとつぐりプログラムを作成し、目指す子ども像を「大人になっても『自ら学び続けるひと』とし、関係者で共有し、連携・協力して人材育成を行っています。



（一財）つわの学びみらい

令和3年度から教育の魅力化の取り組みをさらに町全体へ広げ、「まち全体が学びの場」となることを目指し、「0歳児からのひとつぐり推進室」の設置や「（一財）つわの学びみらい」を創設し、教育によるまちづくりを進めています。

一般財団法人つわの学びみらいを組織することで、高校・県教育委員会、町、町教育委員会、大学、企業、団体、津和野高校後援会などがゆるやかなコンソーシアム（共同体）を形成することで、教育環境のさらなる充実を図っています。



教育ビジョン

今後の展望

終わりに「津和野町教育ビジョン」です。自立心と公共心に富み、自然とふるさとを愛し、共に生きる力をもって自らの人生と郷土・我が国・世界の未来を切り拓く、『津和野人』の育成を目的として、未来に向けてより一層の教育の魅力化を図ります。

津和野町の歴史と伝統を受け継ぐ、特色ある教育によるまちづくりを、信念をもって進め、人口減少に打ち勝つ活力ある町を目指します。



高校生と地域の大人の対話（トークフォークダンスの様子）

株式会社大畑設備 感謝状贈呈式

教育委員会 ☎ 72 - 1854

9月24日（水）に、企業版ふるさと納税のご寄付を頂いた株式会社大畑設備への感謝状贈呈式が役場本庁舎にて行われ、下森町長から同社代表取締役 大畑智也様へ感謝状が贈られました。

出雲市内に事務所を構える株式会社大畑設備は、これまでも能登半島地震の復興支援など地域の活性化に向けた支援を積極的に実施されており、今回は、大畑代表取締役の出身校が津和野高校であることから、津和野町のスポーツ振興や青少年育成に活用してもらいたいと、100万円の企業版ふるさと納税を行っていただきました。津和野町では、島根かみあり国スポ・全スポ2030に向けた競技の普及、選手育成の拠点となっている津和野中学校ボルダリング施設の空調設備整備に活用することとしています。



大畑 智也 代表取締役（左）

カーブミラー贈呈式

建設課 ☎ 74 - 0081

9月25日（木）、島根県農業協同組合西いわみ地区本部（全国共済農業協同組合連合会島根県本部、島根県農協共済福祉事業団）から、津和野町へカーブミラーをご寄贈いただきました。この取組みは、人の命を守り、交通事故による被害を少しでも減らすことを目的として、共済事業の一環として続けられているものです。町に寄贈されたカーブミラーは、見通しの悪い交差点やカーブなど、事故の危険が高い箇所に設置し、町民の皆さまの交通安全に役立てていきます。交通安全は、一人ひとりの心がけが大切ですが、こうした設備の整備も大きな力になります。ご厚意に心より感謝申し上げますとともに、町ではこれからも安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。



島根県農業協同組合西いわみ地区本部竹長本部長（右）

0歳児からのひとづくり事業

「大人になっても自ら学び続ける」ひと

平成30年に町が策定した「0歳児からのひとづくりプログラム」に掲げられている、津和野町の未来を担う人材像です。

この地域総ぐるみによるひとづくりを持続的に実現し、「学び続ける・問い続ける・変わり続ける町」であるために取り組んでいることを紹介します。

保育園

「自分たちで創っていく保育園」一直接地保育園ー

昨年に続き、3, 4, 5歳児の子どもたちは「おうちづくり」に夢中です！段ボールを基本としつつ、様々な材料を使って自分たちのお家を建てています。「壁紙は青と赤にする！」「家の色は茶色だよ！」と大盛り上がりで塗装中。子どもも大人も完成を楽しみにしています。

直接地保育園では、「やってみたい」という気持ちを大切に保育しています。「やってみたい」と思ったことを子どもたち自らが主体となって計画し、実行に移す。その過程で他者と協力する力や対話する力、最後までやり抜く力が育っていく。大人が敷いたレールの上を進むのではなく、自らの力で未来を切り開いていけることが、これからの社会を生き抜くためには必要です。長い人生の土台となる乳幼児期。これからも大切にしていきます。



「食べることを通して育つもの」一木部さとやま保育園ー

先日、毎年行かせていただいているぶどう狩りに行ってきました。吹野にある、佐山さんのぶどう園です。三種類のぶどうを食べ、ハウスの中の好きなぶどうを選び、お土産にも持って帰りました。甘いぶどうをたくさん食べさせていただき、子どもたちも大満足でした。

9月のはじめには川尻の斎藤さんから新米をいただきました。炊き立ての新米はピカピカで「おいしい～」と大喜びで食べていた子どもたちです。春夏秋冬がはっきり感じられる木部は、季節ごとの食べ物もおいしくいただいています。地域の旬な食材を食べることで、食べ物への興味や感謝の気持ちが育っています。食べることが大好きな木部の子どもたちです。



育てたい力

課題を見抜く力

対話する力

行動する力・創造する力



津和野高校×哲学対話

問いから広がる学び～高校生と地域の人と一緒に考える哲学対話

9月16日（火）に、津和野高校の1年生約80名と、対話の進行役として地域の方10名にご参加いただき哲学対話を行いました。哲学対話とは、一つの問いをもとにじっくり語り合い、お互いの考えを聴き合いながら新しい視点を育む取り組みです。問いを立てる力を養うことを目的に、当日は1時間の対話を2回行い「人がやってみたいと思う時はどんな時？」などをテーマに話し合いました。

生徒からは「色々な考えに触れられて楽しかった」「一つの言葉でも多様な意味や解釈があることに気づいた」、地域の方からは「ドキドキしながらもワクワクできるととてもいい時間だった」等の感想が寄せられました。問いを立てる力を基盤として、12月には1年生自身が講師になって興味関心ごとをテーマに講義を実践する体験講座や、2年生で取り組む探究活動へと学びをつなげ、発展させていきます。



8名程度のグループに分かれ、対話の進行役である地域の方とともに対話を楽しみました。

まちづくり×インターンシップ

”また帰りたい”を育む町～立教大学インターンシップ生による活動報告

9月1日（月）から12日（金）までの12日間、立教大学コミュニティ福祉学部3年生の松江侑奈さんが、津和野町でのインターンシップに來られました。自分の目で地域を見て、どんなニーズや課題があるのかを感じ取り、地域の魅力を伝えられる力を身に付けたいとのことで、保育園から小・中学校、高校における地域と連携した取り組みの見学や、ツコウ生が企画した左燈地区でのイベント、大学生や社会人との交流会等を体験しました。

活動報告会では「地域の人や学生、自然や歴史などたくさんの学ぶ資源が溢れているとても魅力的な町だと感じた。この経験を糧に自分自身と向き合い全力で学ぶ姿勢を大切にしたい。津和野町は”また帰りたい”を育む町。また帰ってきたい。」と話してくれました。教育を軸としたまち全体の取り組みが、地域の活性化や魅力の発信にもつながっています。



中学校での交流や HAN-KOH での座談会では、キャリアに関するなど多くの質問が出ていました。



令和3年に設立された「一般財団法人つわの学びみらい」が、健康福祉課や教育委員会、現場の先生方とともに、これらの活動に取り組んでいます。詳しくは、つわの学びみらいのホームページ・Facebookをご覧ください！



HP



Facebook

【一般財団法人つわの学びみらい】所在地：津和野町後田ハ12-3 ☎72・1506 ✉info@tsuwano-mm.org



ふるさと納税を活用したこども宅食プロジェクトについて

つわの暮らし推進課☎ 74-0092



東京都文京区と津和野町により、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングの仕組みによる「こども宅食プロジェクト」を実施しています。

令和2年度から始まった本事業は、津和野町で丹精込めて作られたお米を経済的に厳しい文京区の子どもたちに届けるプロジェクトとして実施し、今年で7回目となります。

これまでいただいたご寄付により、12回にわたり合計約17トン以上の津和野町産米を文京区の子どもたちにお届けする事ができました。また、町内米農家の皆様の土づくり支援も同時に行っています。

米農家と子どもの未来をサポートする本事業に多くの皆様のご支援・ご協力をよろしく願います。

プロジェクト掲載サイト
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/4240>



社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます

健康福祉課☎ 72-0651

社会保険料（国民年金保険料）の対象となる方宛に、日本年金機構から社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます。

発送時期は、令和7年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には同年10月下旬から11月上旬、令和7年10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方には令和7年2月上旬です。

所得税及び住民税の申告

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において社会保険料控除の対象となります。この適用を受ける場合、納付証明書類（控除証明書または領収証書）の添付等が義務付けられています。

ご家族の国民年金保険料を納付した場合

生計を一にする配偶者やその他の親族の負担すべき国民健康保険料を納付した場合、納付した方の社会保険料控除対象とすることができます。

国民健康保険料を前納した場合

前納により納付された国民健康保険料について社会保険料控除の適用を受ける場合は、次のいずれかを選択できます。

①全額を、納付した年にまとめて控除

②各年分の保険料に相当する額を、各年に分けて控除

※なお、②の方法を選択し控除を受けた場合は、後に変更することはできません。また、②の方法では控除証明書を最大で3年間使用しますので、なくさないよう大切に保管してください。

控除証明書に関するご相談

年金加入者ダイヤルまでご連絡ください。

○ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570・003・004

（ナビダイヤル） 050から始まる電話でおかけになる場合は、 ☎ 03・6630・2525

※おかけ間違いのないようご注意ください。

○受付時間
月～金曜日
8時30分～19時
第2土曜日
9時30分～16時

*祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。



「基礎控除の見直し等に関する事務説明会」のご案内

税務住民課☎ 74-0069

令和7年分の年末調整の際に実施される基礎控除の見直し等に関する事務について説明会を行います。参加を希望される方は、益田税務署へ事前の申し込み（電話又は直接税務署総合窓口へ）をお願いします。

対象者
給与支払いのある事業者

説明会日程

11月18日（火）
10時30分～11時30分
14時～15時

定員

各30名（事前申込制）

開催場所

益田税務署
益田市元町12番11号

※公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先

益田税務署法人課税部門
☎ 0856・22・0636
（ダイヤルイン）

益田税務署からのお知らせ

税を考える週間 ～これからの社会に向かって～

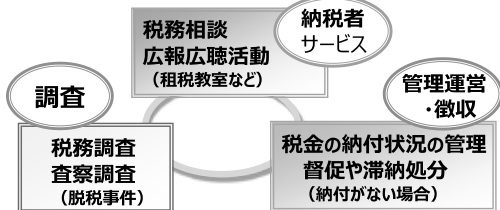
国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくために、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、ホームページ等で様々な情報を提供しています。

税を考える週間 検索



■税務署の仕事を紹介！

私たち税務職員は国家公務員として国民の安心と信頼に繋がる仕事をしています。



～スペシャリストの3つの顔～

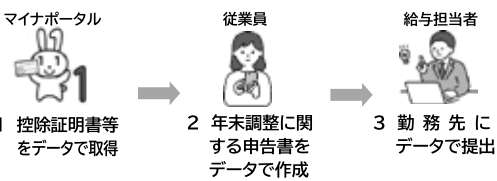


国税の仕事に関する動画を公開しています。

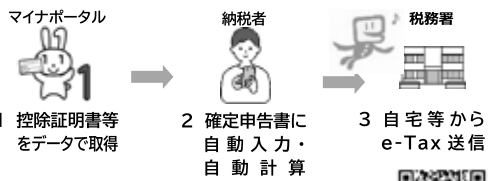


■マイナポータル連携

◆年末調整



◆確定申告



詳しくはこちら



いい歯の日

益田鹿足歯科医師会より ご案内

無料

歯科健診

期間限定

11月4日(火)～11日(火)

対象者

すべての年齢

しばらく歯科受診していない

歯科健診を受けてみたい

お口の困り事相談がある

かかりつけ歯科医がない

お気軽にお電話ください

実施歯科医院

「ご予約お待ちしております」

大庭歯科医院	23-6222	斉藤歯科医院	22-0379	万葉歯科医院	24-2500
大畑歯科医院	23-2755	さいとうファミリー歯科	25-1513	美都歯科診療所	52-2544
おむら歯科医院	22-5120	歯科緑ヶ丘クリニック	24-2266	みゆき歯科	31-2272
かもしま歯科	32-3132	しらがみ歯科クリニック	31-0202	棕歯科医院	22-2210
こころ歯科	27-0939	澄川歯科医院	52-7118	安村歯科医院	23-7717
ことぶき歯科医院	24-0770	大同歯科医院	23-0167		
さいとう歯科医院	22-1755	匹見歯科診療所	56-0202		
財間歯科医院	72-0038	永田歯科医院	74-0010	こうの歯科医院	78-2033

【問い合わせ】 益田鹿足歯科医師会 おむら歯科医院 Tel 22-5120

里親になりませんか

～子どもたちに家庭のぬくもりを～

さまざまな事情により家族と一緒に生活することが出来ない子どもたちがいます。里親とはこうした子どもたちを自分の家に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。

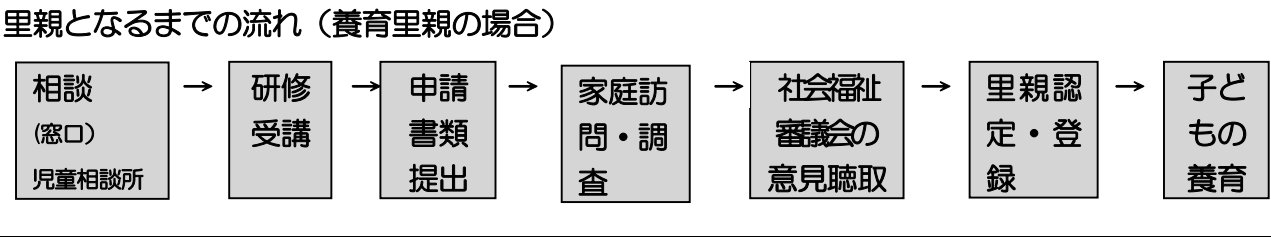
里親の家庭で愛情に包まれて家族の一員として暮らすことにより、子どもたちは一人の人間として大切にされ、愛されているという感覚を持ちながら育つことが出来ます。

～子どもたちのために、あなたにも出来ることがあります～

里親には、子どもが親と一緒に生活出来るようになるまで養育する「養育里親」と養子縁組により養親となることを希望する「養子縁組里親」があります。（このほかに専門里親、親族里親があります。）

子どもが好きであり、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育してくださる方を求めています。養育里親の場合は、長期の養育だけでなく、月に1～2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせてくださる方も求めています。

里親になるためには特別な資格は必要ありませんが、必要な研修を受講すること、里親を希望する方とその同居人が欠格事由等に該当しないこと、経済的に困窮していないことが必要です。



●里親制度に関心がある方はお問い合わせください。
中央児童相談所 Tel0852-21-3168 隠岐相談室 Tel08512-2-9706
出雲児童相談所 Tel0853-21-0007 浜田児童相談所 Tel0855-28-3560
益田児童相談所 Tel0856-22-0083

（参考）欠格事由等：里親希望者及び同居人が以下の事柄に該当する場合

- ① 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 児童福祉法等で罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 児童虐待ほか児童の養育に関し著しく不適当な行為を行った者
- ④ 暴力団関係者

11月	日 -Sunday-	月 -Monday-	火 -Tuesday-
固定資産税…第4期 国民健康保険税…第8期 後期高齢者医療保険料 ……第8期 介護保険料…第8期 町税等の支払いは口座振替が便利でおススメです 納期限 12月1日 各料金・税金は納付期限までに納付しないと、20日以内に督促状を発送します。 その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。	2 ◎津和野秋祭り (殿町通り周辺/10:00-16:00(予定)) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎堀庭園ライトアップ (夜間特別公開)	3 文化の日 ◎津和野秋祭り (殿町通り周辺/10:00-16:00(予定)) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎堀庭園ライトアップ (夜間特別公開)	4 ◎なかよし体操中座※ ¹ (中座会館 /10:00-11:30) ◎育児・栄養相談 (ぶどうの木(幼花園) /10:00-12:00) ◎パソコン教室 (日公 /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎青原百歳体操※ ¹ (青原公民館 /13:30-15:00)
主な行事のお問合せ先 ■行政相談 総務財政課 …… ☎ 74-0028 ■交通事故相談 島根県交通事故相談所 ☎ 0852-22-5102 ■無料人権相談 税務住民課 …… ☎ 74-0059 ■健康相談，育児相談，乳児・幼児健診，ケアサロン，手話生活相談，心の相談 健康福祉課 …… ☎ 72-0657 ☎ 72-0673 ■心配ごと相談(各地区含む)，無料法律相談 社会福祉協議会 津和野支所 …… ☎ 72-1494 ■明るい生活相談 社会福祉協議会本所 ☎ 74-1617 ■パソコン教室，フラダンス 日原中央公民館 …… ☎ 74-0302 ■水彩画教室 津和野町民センター ☎ 72-2070 ■キラキラ体操教室，元気アップ教室，フォロー教室 地域包括支援センター☎ 72-0683 ■断酒会 断酒会鹿足支部 ☎ 090-9061-8012 ■囲碁クラブ，太極拳教室 滝元枕瀬公民館 …… ☎ 74-0680 ■津和野夜神楽 津和野町観光協会…☎ 72-1771	9 ◎第76回近県学校音楽大会 (津和野体育館 /8:00-) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	10 ◎畑迫HBG体操クラブ※ ¹ (畑迫公民館 /10:00-11:30) ◎3B体操 (町セ /13:30-)	11 ◎青原百歳体操※ ¹ (青原公民館 /10:00-11:00) ◎パソコン教室 (日公 /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎音読会 (津和野図書館 /14:00-15:00)
16 ◎しまね家庭の日※ ³ ◎令和7年度地域に向けた男女共同参画推進事業 「一人ひとりが考えるわたしの防災」 (役場本庁舎 /9:30-12:00) ◎第193回輪読鷗外 (森鷗外記念館 /10:00-11:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	17 ◎つわのオレンジカフェほっと (ほたるの宿 /10:00-12:00) ◎こころの相談 (やま / 午後) ◎小川はつつクラブ※ ¹ (小川公民館 /14:00-15:30)	18 ◎パソコン教室 (日公 /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎青原百歳体操※ ¹ (青原公民館 /13:30-15:00)	25 ◎びよんぴよん教室 (日原子育て支援センター /9:30-11:30) ◎名賀のぞみクラブ※ ¹ (名賀地域センター /10:00-11:30) ◎つわのオレンジカフェほっと (社協津和野支所/10:00-12:00) ◎パソコン教室 (日公 /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎青原百歳体操※ ¹ (青原公民館 /13:30-15:00) ◎音読会 (津和野図書館 /14:00-15:00)
※1 地域運動推進員サロン活動・研修会 ※2 ひまわりクラブ ※3 家庭のあり方を見つめなおし、家族でふれあう時間を作るために設けられた日	23 勤労感謝の日 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	24 振替休日 ◎3B体操 (町セ /13:30-) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)	30 ◎文化講演会 (森鷗外記念館 /13:30-15:00)

水 -Wednesday-	木 -Thursday-	金 -Friday-	土 -Saturday-
			1 ◎月いちボランティア (嘉楽園 /8:00-9:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎堀庭園ライトアップ (夜間特別公開)
5 ◎ことばの相談 (やま / 午前) ◎さくら会※ ¹ (須川公民館 /10:00-11:30) ◎水彩画教室 (町セ /19:00-)	6 ◎離乳食教室 (やま /9:30-11:30) ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ /10:00-11:30) ◎フラダンス教室 (プラサ枕瀬 /13:30-14:30)	7 ◎元気会※ ¹ (やま /10:00-11:30) ◎明るい生活相談 (やま /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬 /13:00-17:00)	8 ◎「昔のおもちゃをつくってあそぶ」ワークショップ (安野光雅美術館 /10:00-12:00 13:30-15:00) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)
12 ◎しまね西部若者サポーター出張相談会 (やま /11:00-12:00) (町セ /13:30-15:00) ◎フラダンス教室 (プラサ枕瀬 /13:30-14:30) ◎遺言・相続・後見相談 (やま /13:30-16:00) ◎手話生活相談 (役場本庁舎 /13:30-16:00) ◎断酒会 (町セ /19:00-21:00)	13 ◎つわのオレンジカフェほっと (やま /13:30-15:15)	14 ◎心配ごと相談・行政相談・人権相談 (福セ /10:00-12:00) ◎太極拳教室 (プラサ枕瀬 /10:30-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎史談会 (町セ /13:30-)	15 ◎太鼓谷稻成神社秋季大祭 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12) ◎津和野夜神楽公演 (予約不要 / 大人 500円・小学生以下無料) (町セ /20:00-)
19 ◎にこにこ会※ ¹ (プラサ枕瀬 /10:00-11:30) ◎すみれ会※ ¹ (小瀬会館 /13:30-15:00) ◎かけ橋の会 (やま /14:00-16:00) ◎水彩画教室 (町セ /19:00-) ◎断酒会 (プラサ枕瀬 /19:00-21:00)	20 ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ /10:00-11:30) ◎リハビリ来い、鯉クラブ※ ¹ (町セ /10:00-11:30)	21 ◎明るい生活相談・行政相談・人権相談 (やま /10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬 /13:00-17:00) ◎無料法律相談 (福セ /13:30-16:00)	22 ◎乳・子宮頸がん検診 (役場本庁舎 /9:00-14:15) ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)
26 ◎ワークWORK相談 (障害者福祉センターはなみずき /13:30-) ◎手話生活相談 (役場本庁舎 /13:30-16:00) ◎断酒会 (プラサ枕瀬 /19:00-21:00)	27	28 ◎日原図書館・津和野図書館休館日 ◎心配ごと相談・行政相談 (福セ /10:00-12:00) ◎太極拳教室 (プラサ枕瀬 /10:30-12:00) ◎いきいき百歳体操※ ² (町セ /13:00-)	29 ◎SLやまぐち号運行日 (津和野着 13:07/ 津和野発 16:12)



Tsuwano T-space ニュースライン

東京で津和野を PR ！津和野町東京事務所ではこんな活動をしています！



「島根の日本酒を楽しむ会」が東京で開催されました！

9 月 12 日（金）、（一社）小さな酒蔵未来経営研究会が主催となり、渋谷の FabCafe Tokyo にて「島根の日本酒を楽しむ会～蔵元と一緒にぜいたくなひと時を～」が開催され、多くの参加者で賑わいました。杜氏との交流を楽しみながら、各地の地酒を飲み比べられる貴重な機会となりました。津和野を中心とした石見地域の酒蔵が東京で会するこの催しは、今年は津和野町の華泉酒造・財間酒造・古橋酒造に加え、益田市の桑原酒場、さらに邑南町の玉櫻酒造が新規参加。冷酒はもちろん、燗酒も用意され、参加者は蔵ごとの個性あふれる味わいを楽しみました。会場では、津和野町のお酒の販売も行われ、参加者はお気に入りの銘柄を購入して自宅でも楽しむことができました。

杜氏との会話を通じて、酒造りのこだわりや地域の魅力を直に感じる事ができ、参加者からは「島根のお酒は美味しかった」「蔵元との交流が楽しかった」との声が寄せられました。地酒の魅力を伝えるだけでなく、地域の交流を深める場として、来年度も開催される予定です。



【お問合せ先】津和野町東京事務所（T-space） ☎ 03-5615-8358
<http://tsuwano-tokyo.net/>

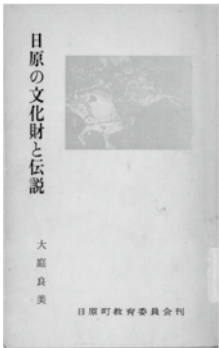


津和野図書館 TEL0856-72-0155
日原図書館 TEL0856-74-0355



＊郷土の資料・おすすめの本は、津和野図書館、日原図書館で貸出可能です。

郷土の資料



『日原の文化財と伝説』
著者：大庭 良美
出版：日原町教育委員会
発行年：1977年

本の前半は、「大元神社趾の樟」「柳神楽」「下瀬山城跡」「三渡八幡宮本殿」「日原銅山跡」などの文化財が、後半は、「平家の落人」「大膳と治部」「蛇に呑まれた子供」「汗かき地蔵」など、数々の日原の伝説が紹介されています。とても興味深い一冊です。

おすすめの本



『侍女物語』
著者：マーガレット・アトウッド
訳者：斎藤 英治
出版社：早川書房
発行年：2001年

男性優位の独裁国家となった旧アメリカ。有力者の妻以外すべての女性が生むための「侍女」となり名前さえも奪われた社会で監視と処刑に怯えながら脱出を試みる女性の戦いを描いた近未来小説。近年ドラマ化され四十年前の出版とは思えないリアルさで話題となりました。



山口ゆめ回廊

美祿市 萩市 津和野町
山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

平成 29 年 3 月に形成された山口県央連携都市圏域。ここでは圏域のイベント情報を紹介します。

日 時 11月23日(日)、24日(月・振)
料 金 一般 3,000 円、学生 1,000 円
場 所 秋吉台国際芸術村コンサートホール
問 合 秋吉台国際芸術村 ☎ 0837-63-0020

毛利輝元没後 400 年記念テーマ展
「長州萩藩祖 毛利輝元」
毛利輝元は、関ヶ原の合戦に敗れ、慶

長 9 年に居城を萩に築きます。萩はそれ以来、260 年にわたって長州萩藩 36 万 9 千石の城下町として繁栄しました。萩博物館が長年にわたり収集してきた資料を通して、長州萩藩祖毛利輝元の人物像や功績を紹介します。

日 時 11月20日(木)～令和 8 年 3 月 15 日(日)
場 所 宇部市内 宇部市観光交流課 ☎ 0836-34-8353

山口市 大村益次郎生誕 200 年記念 益次郎をめぐる人々
山口県山口市出身・近代的兵制の基礎を築いた大村益次郎。その生涯と人生の節目に交流のあった人々との関係を切り口に見通します。

日 時 11月22日(土) 18 時～ 21 時
場 所 防府市 御神幸祭（裸坊祭）
御神幸祭は、学問の神様・菅原道真公の御霊を慰めるために、寛弘元年に斎行された勅使降祭に由来する最も重要な神事であり、西日本屈指の勇壮なお祭としても有名です。

日 時 11月22日(土) 18 時～ 21 時
場 所 防府市 天満宮 ☎ 0835-23-7700



日本遺産第 1 期認定（平成 27 年 4 月 24 日）
「津和野今昔」百景図を歩く」

百景図よもやまばなし

100 枚の絵図にまつわるストーリーを紹介します。

津和野百景図 第五十七図 神田潜り岩

「潜り岩は鹿足郡神田にあり、いつのころにかありけん、往還の傍に大なる落石ありて其上へ又落石重なり、つひに路傍に大なる岩穴出来たるを以て往来の人道にかえてその穴を潜りぬけ通行するゆゑ、くぐり岩の名あるに至るなりとぞ」

神田は「じんで」と読みます。読み方に注目すると「不思議な地名だな」と思われるかもしれませんが、漢字を見れば一目瞭然ですね。神社の田んぼがあるところ。具体的には名賀川と津和野川が合流する一帯です。神さまに奉納する米を育てる田を神饌田と言いますが、今日も名賀には大穀谷稲成神社の神饌田があり、お田植え祭が行われていますね。

道に落石が重なり、岩のあたりに自然のトンネルができ



神田潜り岩

ました。それを潜り岩と呼ぶようになったとのこと。神田の潜り岩は絵を見ると、まるで磐座のようです。一方で敵の侵略を食い止めるにも有利なので、陣が出る陣出という説もあります。県道 13 号が整備され神田の潜り岩は崩れ去ったように思われていましたが、実はまだあります。正確にいうと面影のある巨石を見ることが出来ます。県道から名賀川に下ったあたりに。今日では往来がないため、さらに磐座感が強くなっています。隠れた百景図スポットです。

日本遺産センター ☎ 72-1901

町内文化施設からのお知らせ

郷土館

11/19(水)～R8.3/2(月)

冬季企画展

加部厳夫と松園文庫

津和野藩士で国学者の加部厳夫は、明治維新後に新政府で神祇官や宮内省に勤め、音楽取調委員に任命されて国歌の選定にも関わりました。その一方、歴史や考古、文学など様々な分野の学術資料の収集を行い、伝記の編集や研究書の執筆をしています。こうして加部が収集した約 2500 点もの資料群は松園文庫としてまとめられ、町に寄贈されました。その内容は古代以



郷土館前庭に建つ松園文庫碑

来の歴史書や歌集、近代に発行された雑誌、書画など多岐にわたります。本展では加部厳夫の業績やその貴重なコレクションの一部をご紹介します。

☎72-0300

森鷗外記念館

11/11(火)～R8.2/15(日)

津和野出身の2人が愛した

鷗外の『即興詩人』の世界

鷗外の代表的な翻訳作『即興詩人』は、約 10 年の歳月をかけて翻訳され、初版刊行の後も版を重ね、多くの人に愛される作品となりました。津和野町出身の安野光雅氏も、その鷗外訳の『即興詩人』に魅了され、絵本や口語訳を刊行しています。

今回の企画展では、その安野氏の『絵本 即興詩人』の絵も展示しながら、鷗外が描き出した『即興詩人』の世界をご紹介します。

☎72-3210



『ローマ展望』© 空想工房

旧堀氏庭園

10/31(金)～11/30(日)

毎年好評！堀庭園紅葉ライトアップ

紅葉の名所堀庭園。今年も期間限定のライトアップを開催します。

樹齢300年の楓の老木が光に誘われ、幻想的な姿を映しだします。静かな夜の堀庭園にぜひお越しください。10/31(金)～11/3(月・祝) 日没～21:00 は入園可能。11/4(火)～11/30(日) (日没～22:00) は外周よりお楽しみください。

☎72-0010



名勝旧堀氏庭園 ライトアップのようす

町立文化施設 町民は 入館料無料で ご入館いただけます

安野光雅美術館	9/12(金)～12/10(水)	企画展	第3期展 「安野光雅のふるさと津和野」展/「安野光雅の小さな絵」展	☎72-4155
桑原史成写真美術館	10/17(金)～R8.1/14(水)	企画展	第3期展 パプアニューギニア	☎72-3171
森鷗外記念館	8/5(火)～11/9(日) 10/21(火)～R8.4/12(日)	企画展 企画展	鷗外～東京でのすまい～ コレクション特別展(後期)	☎72-3210
郷土館	8/27(水)～11/17(月)	企画展	栗本格斎没後100年 幕末～明治期の津和野の画人たち	☎72-0300
養老館	毎日開館(土日祝日のみ御書物蔵も開館)			☎72-0300
旧畑迫病院展示室	7/19(土)～12/28(日) 10/18(土)～12/28(日)	企画展 企画展	ココに注目！旧堀氏庭園と旧畑迫病院 過去と未来を繋ぐもの～これから先の旧堀氏庭園	☎72-0338
旧堀氏庭園	休館日 月曜日	☎72-0010	町内文化施設の情報をチェックするなら… 津和野文化ポータル https://tsuwano-bunka.net/	
日原文台	休館日 火・水曜日	☎74-1646		
星と森の科学館	休館日 火・水曜日	☎74-1646		
日原歴史民俗資料館	土日祝日開館中	☎74-0933		



ツコウの情報を『津和野高校ホームページ』にて発信しております
→<http://tsuwano.ed.jp/>



令和7年度津高祭を開催しました。

9月2日(火)、3日(水)に文化祭を、4日(木)に体育祭を開催しました。今年も台風の影響で一部変更はありましたが、無事にすべてのプログラムを実施することができました。

今年の津高祭のテーマは「Sparkle～輝け！ツコウ星～」でした。このテーマをどのような“かたち”で伝えようとしたか、生徒会執行部のメンバーに振り返ってもらいました。

【生徒会演劇「Space Adventure」台本・演出担当：2年 細尾 倅太郎】

今回の劇は、“文化祭へ積極的に参加しよう”という私たち生徒会の思いがありました。また、文化祭を盛り上げようとする一年生の熱意を汲み、津高祭のテーマが“かたち”として伝わるよう観客と一体化した劇を創ってみたいかどうかという先生の助言を踏まえしました。

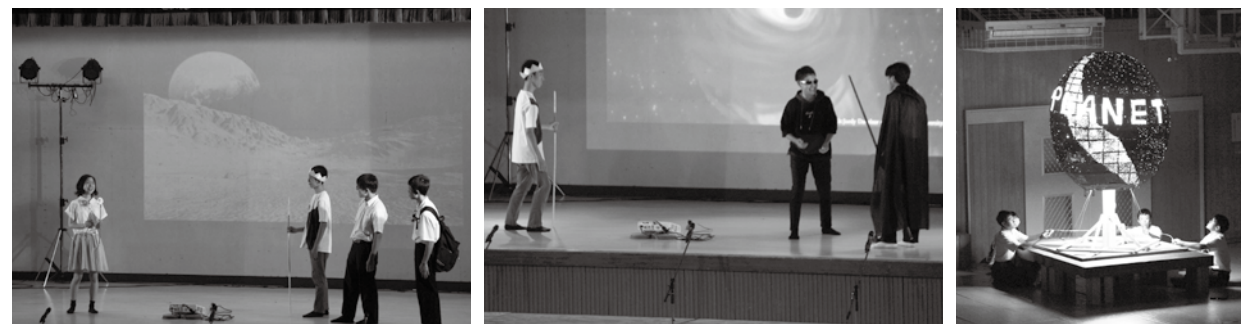
劇の内容は、全校生徒が笑えるように面白おかしく、かつ、少し感動してもらえるような物語になるよう工夫しました。例えば、登場人物の個性を際立たせて観客を飽きさせないようにしたりしました。私は“ラスボス”という、ブラックホールの役を演じたのですが、本番では恥じらいをかなぐり捨てて完全にそのキャラになりきれていたと思います。楽しかったです。

【モニュメント担当：2年 服部 蒼汰】

今年のモニュメントは、企画段階から“新しいもの”にしたいと思い、“動かせるねぶた”として回転するようにしました。ねぶたの形は、いろいろ話し合った結果、惑星をイメージできるように丸い球体にして、全体は宇宙空間を表す紺色で塗ることにしました。

そしてねぶたに直接、文字を書き入れました。ひとりひとりが輝くように、と願った“ツコウ星”から発展して“T-Planet”、そしてこの津高祭のテーマでもある“Sparkle”の文字を黄色で着色してみました。特に“Sparkle”は輝いてみえるように見せたかったので、ねぶたの表面に小さなたくさんの穴を開けてそこから光が漏れて、星のようにキラキラする仕掛けとしました。その他にも天の川や大三角形など様々な細工を仕掛けて天界を表現しました。

当日は完成したモニュメントをじっくりと見てもらえて、うれしかったです。



生徒の皆さんも楽しそうに劇を鑑賞していました。また、モニュメントには天の川のようにたくさんの光が灯り、とても綺麗でした。最高の演劇を作り上げてくれた皆さん、モニュメント制作にご協力していただいた方、ありがとうございました。【編集：津和野高校報道委員会】



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

女性に関する 人権相談について

女性
あゆみ



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん

- 令和7年10月1日から「女性の人権ホットライン」は、「みんなの人権110番」に統合されます。
- 「みんなの人権110番」でこれまで同様、女性の人権問題に関する相談を受け付けています。
みんなの人権110番の電話番号(0570-003-110)を入力後、自動音声ガイダンスに従い、1番を入力すると女性の人権問題に関する相談が可能です。
- ひとりで悩まず、みんなの人権110番のダイヤル1番まで、遠慮なくご相談ください。
- 女性の人権問題に関する相談事例として例えば、以下の事例が考えられます。
なお、以下の相談事例は、あくまでも参考例です。法務省の人権擁護機関では様々な人権問題について相談を受け付けています。

相談事例

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| ■ パートナーからの暴言及び暴力 | ■ ストーカー被害 |
| ■ 職場でのハラスメント行為 | ■ リベンジポルノ被害 |
| ■ 女性起業家に対する
投資家からのハラスメント行為 | ■ AV出演被害 |

- 女性をめぐる人権問題以外の相談についても、高齢者に関する相談は2番、障害者に関する相談は3番、その他の人権問題に関する相談は4番で受け付けています。

人権 相 談

学校や職場での
いじめ

人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん

女性
あゆみ



インターネット上の
ひぼうちゅうしょう
誹謗中傷

差別



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

暴力・虐待・DV

ハラスメント

ひとりで悩まず 相談してください!

みんなの人権110番

ゼロ ゼロ みんなの ひゃくとおぼん



0570-003-110

令和7年10月1日から相談内容に応じた振り分け機能が導入されます。

自動音声ガイダンスに従い、御相談を希望する人権問題の内容に応じ、番号を押してください。

- | | | |
|----------|---------------|---|
| ●女性 ▶1番 | ●高齢者 ▶2番 | こどもに関する相談は、フリーダイヤル
0120-007-110でも受け付けています。 |
| ●障害者 ▶3番 | ●その他の人権問題 ▶4番 | |

詳しくは

法務局 人権相談 検索



LINEじんけん相談

インターネット人権相談



法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会

リサイクル適性(A)
この印刷物は、官公庁の発行
リサイクルできます。

